

京都市高齢社会対策実態調査（案）について

1 趣旨

- 本市では、「高齢社会対策実態調査」として、5 年ごとの「高齢者生活実態調査（対象：60 歳以上）」と 10 年ごとの「高齢者問題に関する市民意識調査（対象：20～64 歳）」を実施しており、平成 27 年度は 5 年ごとの高齢者生活実態調査の実施年度に当たる。
- 本年度（予算額 5,000 千円）においては、以下の通り実施する予定である。
 - ① 本体調査として、経年比較できる継続項目を中心に、新たに地域支援事業に位置付けられた事業に関連する新規項目を加えてアンケート調査を実施
 - ② 付帯調査として、「見守り」「住まい」に焦点を当て、10 年後（2025 年）の本市の標準的な人口構成に近いと考えられる東山区の一人暮らし後期高齢者を対象とする訪問調査を実施

2 調査（案）の概要

(1) 本体調査

- ア 対象者及び対象者数
京都市内在住の 60 歳以上の方、約 5,000 人
- イ 方法
無作為抽出による郵送法
- ウ 調査項目等
 - (ア) 継続項目
基本属性、健康状態、就労・収入、近隣関係、住まい、困り事、社会参加等に関する意識等
 - (イ) 新規項目
介護予防、見守り、在宅医療等に関する意識等

(2) 付帯調査（一人暮らし後期高齢者の方への調査）

- ア 調査対象
東山区の一人暮らし後期高齢者（約 200～300 人）
- イ 調査方法
京都女子大学及び京都府立大学の学生による訪問調査
※調査対象者のうち、関係機関の協力が得られる方は同行訪問を実施
- ウ 調査項目
 - (ア) 見守り関係
会話の頻度・相手、訪問を受ける頻度・相手、外出の頻度・行先
 - (イ) 住まい関係
住まいの現状（築年数、居住期間、所有関係、コスト、広さ等）、住まい・環境の満足度
- エ 見守る側の方への調査
老人福祉員、民生委員、学区社協等、一人暮らし高齢者を見守る活動をされている方を対象として、学識経験者及び保健福祉局職員等によるインタビュー調査を実施

3 主なスケジュール

平成 27 年 9 月	調査委託業者の選定
11 月以降	調査開始
平成 28 年 2 月	調査結果の取りまとめ
3 月	調査報告書の作成

あなた自身(このアンケートの対象者)のことについておたずねします。

問1 あなた(あて名のご本人:以下の問も同じ)の年齢は。(○は1つ)

- | | |
|------------|------------|
| 1. 60～64 歳 | 4. 75～79 歳 |
| 2. 65～69 歳 | 5. 80～84 歳 |
| 3. 70～74 歳 | 6. 85 歳以上 |

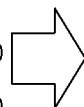
問2 あなたの性別は。(どちらかに○)

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問3 あなたがお住まいの区・支所は。(○は1つ)

- | | |
|--------|---------------|
| 1. 北区 | 8. 南区 |
| 2. 上京区 | 9. 右京区 |
| 3. 左京区 | 10. 西京区 |
| 4. 中京区 | 11. 西京区(洛西支所) |
| 5. 東山区 | 12. 伏見区 |
| 6. 山科区 | 13. 伏見区(深草支所) |
| 7. 下京区 | 14. 伏見区(醍醐支所) |

おわかりの方は、元学区(お住まいの小学校区。統合した学区は統合前の学区名)をご記入ください。



学 区

問4 あなたの要介護は。(○は1つ)

1. 要支援1
2. 要支援2
3. 要介護1
4. 要介護2
5. 要介護3
6. 要介護4
7. 要介護5
8. 要介護認定を受けていない

問5 あなたの同居者(家族)の構成は。(○は1つ)

1. 単身世帯(ひとり暮らし)

2. 一世代(夫婦のみ)

3. 一世代(兄弟姉妹のみ)

4. 二世帯同居(あなたと親)

5. 二世帯同居(あなたと子)

6. 三世帯同居(あなたと子と孫)

7. 三世帯同居(あなたと親と子)

8. その他(具体的な内容を以下に記載してください。)

子がいる方で、子と同居していない方は、**問6, 7**へお進みください。

子がいる方で、子と同居している方は、**問6**へお進みください。

子がいない方は**問8**へお進みください。

子がいる方全員にお聞きします。

問6 子がいる方全員にお聞きします。あなたは子と同居したい(し続けたい)ですか。(○は1つ)

1. できれば同居したい

2. できれば近くに住んでいてほしい

3. 同居したいと思わない

4. その他(具体的に

子がいる方で、子と同居していない方は、**問7**へお進みください。

// 同居している方は、**問8**へお進みください。

子がいる方で、子と同居をしていない方にお聞きします。

問7-1 子はどこに住んでおられますか。(最も近くにお住まいの子の居住地1つに○)

1. 同じ区内
2. 京都市内
3. 京都市を除く京都府下
4. 大阪、兵庫、滋賀、奈良など近畿圏内
5. 東京、埼玉、千葉、神奈川など首都圏内
6. その他 (具体的に)



問7-2 子との交流頻度は。(手紙や電話等も含みます。)(○は1つ)

1. 毎日
2. 週に1～2回
3. 月に1～2回
4. 年に数回
5. この1年間ほとんどない
6. その他 (具体的に)



問7-3 子がいる方で、子と同居をしていない方にお聞きします。
子と同居していない理由は。(○は3つまで)

1. お互い健康で同居する必要がないから
2. 現在の住所・住まいを離れたくないから
3. 近所に友人・知人がいるから
4. 同居できる家の広さがないから
5. お互い気兼ねなく暮らしたいから
6. 子が別居を希望するから
7. 子や自分の仕事の関係があるから
8. その他 (具体的に)



問8へお進みください。

あなたの健康に関することについておたずねします。

問8 あなたの日ごろの健康状態はいかがですか。(○は1つ)

1. 大した病気や障害などもなく、普通に生活している
2. 何らかの病気や障害などはあるが、日常生活はほぼ自分で行えるし、外出も一人でできる
3. 何らかの病気や障害などがあって、外出は一人でできないが、家の中での生活はおおむね自分で行っている
4. 何らかの病気や障害などがあって、家の中の生活でも誰かの手助けが必要で、日中も主にベッド（ふとん）の上で生活している

問9 あなたは現在、治療中又は日常生活に支障がある病気はありますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------|--------------------------------|
| 1. 高血圧症 | 11. 糖尿病 |
| 2. 高脂血症 | 12. がん |
| 3. 心臓病（心筋梗塞、狭心症など） | 13. 整形的疾患（腰痛、ひざ痛など） |
| 4. 脳血管疾患（脳梗塞、脳出血など） | 14. 眼の病気 |
| 5. 呼吸器系疾患（喘息、肺炎など） | 15. 耳、鼻の病気 |
| 6. 結核 | 16. 精神疾患（うつ病など） |
| 7. 消化器系疾患 | 17. 認知症 |
| 8. 泌尿器系疾患 | 18. 歯の病気 |
| 9. 腎臓病 | 19. 特にない |
| 10. 肝臓病 | 20. その他（以下の箱書きに具体的な内容を記入ください。） |

[

]

就労に関することについておたずねします。

問 10 あなたは現在、収入になる仕事をしていますか。(どちらかに○)

1. はい

→ **問 10-2へ**

2. いいえ

→ **問 10-4へ**

問 10-2 「1. はい」を選ばれた方にお伺いします。

あなたの主な就労形態は何ですか。(○は1つ)

1. 自営業（経営、手伝い等を含む）
2. 会社員（会社役員等含む）
3. 臨時・日雇い・パート
4. シルバー人材センターからの紹介
5. 内職
6. その他

〔具体的に〕

問 10-4 「2. いいえ」を選ばれた方にお伺いします。

その主な理由は何ですか。(○は3つまで)

1. 働きたいが仕事がないから
2. 自分に合った仕事がないから
3. 病気がちであるから
4. 家族が反対するから
5. ボランティア活動などをしたいから
6. 特に生活には困っていないから
7. 働きたくないから
8. その他

〔具体的に〕

問 10-3

働いている主な理由は何ですか。(○は3つまで)

1. 生活費をまかなうため
2. こづかいがほしいから
3. 健康によいから
4. 友達がほしいから
5. 仕事そのものが面白いから
6. 知識や技能を生かしたいから
7. 時間に余裕があるから
8. 社会のために役立ちたいから
9. その他

〔具体的に〕

問 10-5

何歳まで働きたいですか。(○は1つ)

1. 65～69 歳
2. 70～74 歳
3. 75～79 歳
4. 80 歳以上

収入に関することについておたずねします。

問11 あなたは生活費をどのようにして得ていますか。(○は3つまで)

- | | |
|-------------|-------------------------------|
| 1. 働いて得る給与等 | 5. 不動産などの賃貸収入や利子配当所得 |
| 2. 年金・恩給 | 6. 同居していない子などからの援助・仕送り |
| 3. 預貯金の引き出し | 7. 生活保護 |
| 4. 同居家族の収入 | 8. その他(以下の箱書きに具体的な内容を記入ください。) |

(

)

問12 あなた個人の年間の総収入(年金などを含め、税込みで)はどのくらいですか。(○は1つ)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 50万円未満 | 6. 400万円～500万円未満 |
| 2. 50万円～100万円未満 | 7. 500万円～600万円未満 |
| 3. 100万円～200万円未満 | 8. 600万円～700万円未満 |
| 4. 200万円～300万円未満 | 9. 700万円以上 |
| 5. 300万円～400万円未満 | |

問13 あなたの世帯(同居して同一生計を営む世帯)の年間の総収入(年金などを含め、税込みで)はどのくらいですか。(○は1つ)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 50万円未満 | 6. 400万円～500万円未満 |
| 2. 50万円～100万円未満 | 7. 500万円～600万円未満 |
| 3. 100万円～200万円未満 | 8. 600万円～700万円未満 |
| 4. 200万円～300万円未満 | 9. 700万円以上 |
| 5. 300万円～400万円未満 | |

近所づきあい・外出に関することについておたずねします。

問 14-1 あなた自身をご近所で手助けや協力ができることがありますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 話し相手
2. 家事の手伝い
3. 荷物を預かったりすること
4. 食料品・日用品などの買い物の手伝い
5. 子どもたちの世話（遊び相手や見守り）
6. 一人暮らしの高齢者の方などの見守りなど
7. 急病人が出たときの世話や手伝い
8. 冠婚葬祭の手伝い
9. その他（具体的に



問 14-2 あなた自身をご近所に頼むことができそうなことがありますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 話し相手
2. 家事の手伝い
3. 荷物を預かってもらったりすること
4. 食料品・日用品などの買い物の手伝い
5. 子どもたちの世話（遊び相手や見守り）
6. 一人暮らしの高齢者の方などの見守りなど
7. 急病人が出たときの世話や手伝い
8. 冠婚葬祭の手伝い
9. その他（具体的に

住まいに関することについておたずねします。

問 15 あなたの現在のお住まいは、次のどれにあてはまりますか。(○は1つ)

1. 持家（一戸建て）
2. 持家（分譲マンション）
3. 民間賃貸住宅（一戸建て）
4. 民間賃貸住宅（マンション・アパートなど）
5. 高齢者向け住宅（サービス付き高齢者向け住宅や有料老人ホームなど）
6. 公営住宅
7. 社宅・官舎
8. 間借・住み込み
9. その他（以下の箱書きに具体的な内容を記入ください。）

{

}

問 16-1 あなたにとって、あなたが今、お住まいの地域(中学校区の範囲内)の住み心地はどうですか。(○は1つ)

1. とても住み心地がよい
2. まあまあ住み心地がよい
- 3.それほど住み心地がよい } → **問 16-2へ**
- 4.非常に住み心地がよい }
5. その他（以下の箱書きに具体的な内容を記入ください。）

{

}

問 16-2 上記「3」、「4」にお答えの方にお聞きします。「住み心地がよい」主な理由は何ですか。(おもなもの3つ以内に○)

1. 環境がよいから（騒音がある、公園や緑が少ないなど）
2. 買い物などの日常生活が不便だから
3. 病院や公共施設（福祉施設等）が近くにないから
4. 安全でないから（事故や犯罪にあう危険性があるなど）
5. 近所での人間関係がよいから
6. その他

問 17-1 あなたは、今のお住まいからの住み替えを考えていますか。(○は1つ)

1. 考えている

2. 考えていない → **問 17-2へ**

3. わからない

問17-2 上記問17-1で「1. 考えている」とお答えの方にお聞きします。

○ 住み替えを考えている理由は何でしょうか。(あてはまるもの全てに○)

1. 住宅事情のため（家が古い・狭い・日当たりがよくないなど）
2. 住宅環境のため（買い物などの日常生活が不便・周辺で騒音があるなど）
3. 家族事情のため（子どもとの同居，子どもの転勤，孫の教育など）
4. 近所づきあいが難しいため
5. その他（以下の箱書きに具体的な内容を記入ください。）

〔

〕

○ 住み替えはどのような地域を希望しますか。(○は1つ)

1. 京都市内のまちなかで便利なところ
2. 京都市内の郊外で静かな緑の多いところ
3. 京都市外
4. その他（以下の箱書きに具体的な内容を記入ください。）

〔

〕

生活の困りごと・相談相手についておたずねします。

問 18 あなたは今の生活で何か困っていることがありますか。(○は3つまで)

1. 自分や家族の健康状態のこと
2. 働く場がないこと
3. 住宅事情や住環境のこと
4. 生きがいや楽しみがないこと
5. 生活費等、経済的なこと
6. 財産・預金などの管理のこと
7. 訪問販売や勧誘販売などの消費者問題のこと
8. 家族関係のこと
9. 友人関係、近所づきあいのこと
10. 身近な相談相手や話し相手がいらないこと
11. 災害時などへの対応のこと
12. 特に困っていることはない
13. その他 (具体的に

問19 あなたに悩みや心配ごとがある場合、相談できる相手はどのような人ですか。

(①～⑭のそれぞれについて 1, 2, 3 のどれか1つに○)

	項 目	1. 気軽に 相談できる	2. 相談した ことがある	3. 相談した ことがない
①	家族・親戚	1	2	3
②	近所の知人・友人	1	2	3
③	かかりつけ医	1	2	3
④	民生・児童委員	1	2	3
⑤	老人福祉員	1	2	3
⑥	町内会役員	1	2	3
⑦	保健師、福祉事務所などの職員	1	2	3
⑧	警察署や交番などの警察官	1	2	3
⑨	市民生活センターなど消費者相談窓口職員	1	2	3
⑩	地域包括支援センターの職員	1	2	3
⑪	地域介護予防推進センター※の職員	1	2	3
⑫	介護支援専門員（ケアマネジャー）	1	2	3
⑬	⑫以外の介護サービス事業所の職員	1	2	3
⑭	電話相談（相談専用ダイヤルなど）	1	2	3

※地域介護予防推進センターとは？

65 歳以上の方を対象に、市民の皆様が介護を必要とせずいつまでも元気に暮らせるよう、介護予防の普及推進を図っています。

問20 あなたは、今お住まいの地域(中学校区の範囲程度)で生活していく上で、今後、必要とお感じのことは何ですか(○は3つまで)。

1. 特別養護老人ホーム、デイサービスセンターなどの介護サービス施設
2. 地域内の身近な医療サービス（訪問医療、訪問看護など）
3. 公園・緑地などの憩える場所
4. ご近所の方同士で気軽に集える施設（集会所、憩いの家など）
5. 外出時の身近な交通手段
6. 災害や犯罪などに対する地域での取組（防災・防犯体制など）
7. ご近所の助け合い意識・協力意識
8. 近所に市場や商店街、スーパーマーケット、金融機関などがあること
9. 買い物の手伝いや荷物の持ち運びなどの生活支援サービス
10. 特になし
11. その他（具体的に

情報入手についておたずねします。

問21 あなたは、ふだん生活に必要な情報をどのようなものから得ていますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1. 人や口コミ | 5. 携帯電話（メールやインターネット） |
| 2. 新聞・雑誌・チラシ等 | 6. 何も使っていない |
| 3. テレビ・ラジオ | 7. その他 |
| 4. パソコン（メールやインターネット） | （具体的に |

友人関係・社会参加活動・生きがい活動についておたずねします。

問22 あなたが、ふだん親しくしている友人・仲間はどのような方ですか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. 学校時代の友人 | 4. 趣味を通じた仲間 |
| 2. 職場の同僚・元同僚 | 5. いない |
| 3. 近所の人 | 6. その他 |

〔具体的に

問23 あなたは、現在参加している団体や組織はありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. すこやかクラブ京都（老人クラブ）
2. 町内会・自治会・女性会
3. 趣味のサークル・団体
4. 健康・スポーツのサークル・団体
5. 学習・教養のサークル
6. 市民活動団体（NPO）、ボランティア団体
7. 参加しているものはない
8. その他

〔具体的に

問24-1 あなたは、この1年間に、個人又は友人、あるいはグループで自主的に行われている次のような活動に参加したことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 趣味・文化・スポーツ活動
2. 生活環境改善（環境美化、緑化推進、まちづくりなど）
3. 生活安全活動（交通安全、防犯・防災など）
4. 高齢者の方への支援（家事援助、移送など）
5. 障害のある方への支援（家事援助、移送など）
6. 子育て支援（保育の手伝いや地域での子どもの見守りなど）
7. 地域行事（祭などの地域の催しものの世話など）
8. 参加したことはない
9. その他（具体的に

問24-2 あなたは、個人又は友人、あるいはグループで自主的に行われている次のような活動に、今後参加したいと思うものはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 趣味・文化・スポーツ活動
2. 生活環境改善（環境美化、緑化推進、まちづくりなど）
3. 生活安全活動（交通安全、防犯・防災など）
4. 高齢者の方への支援（家事援助、移送など）
5. 障害のある方への支援（家事援助、移送など）
6. 子育て支援（保育の手伝いや地域での子どもの見守りなど）
7. 地域行事（祭などの地域の催しものの世話など）
8. 今後参加したいと思うものはない
9. その他（具体的に

健康づくりや介護予防, 見守りについておたずねします。

問25 あなたは, 健康づくりや介護予防のために, どのようなことをしていますか

(①～⑩のそれぞれについて 1, 2, 3 のどれか1つに○)

	項目	している	今はしていないが 今後はしてみたい	特に考えていない
①	ウォーキング・散歩	1	2	3
②	ジム等でトレーニング	1	2	3
③	ゴルフ・水泳などのスポーツ	1	2	3
④	軽い体操(ストレッチ, ラジオ体操など)	1	2	3
⑤	健康教室に参加	1	2	3
⑥	介護予防教室に参加	1	2	3
⑦	健康診断を受診	1	2	3
⑧	歯科検診を受診	1	2	3
⑨	ボランティア活動	1	2	3
⑩	収入のある仕事	1	2	3

問26 あなたは, 地域の高齢者の見守り(安否確認や話し相手等)をしていますか(○は1つ)。

1. している
2. 今はしていないが, 今後はしてみたい
3. 特に考えていない

問27 地域の方(民生・児童委員や御近所の方)から見守りを受けたいと思いますか。(○は1つ)

- 1. 受けたい
- 2. 受けたくない
- 3. わからない

問27-2へ

問27-2 今後、どういう状況になったら、地域の方の見守りを受けたいと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

- 1. もう少し年をとってから
- 2. 健康状態の悪化等により、外出がむずかしくなってきたら
- 3. 近くに頼れる人が少なくなってきたら
- 4. 一人暮らしになったら
- 5. 受けたくない
- 6. わからない

問28-1 65歳以上の一人暮らし高齢者世帯を、地域包括支援センター(京都市が運営を委託している公的な相談窓口)の職員が日常生活での困りごと等の相談に応じるとともに、御希望に応じて民生・児童委員等による日ごろの見守りにつなげるための訪問活動をしています。一人暮らしの場合、若しくは、今後一人暮らしになった時、訪問を受けたいと思いますか。(○は1つ)

- 1. 受けたい
- 2. 受けたくない
- 3. わからない

問28-2へ

問28-2 受けたくない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1. 自分には必要がない
- 2. 一人で大丈夫だから
- 3. 近くに友人・知人がいる
- 4. 近くに親族がいる
- 5. 地域の方(民生・児童委員等)から受けている
- 6. 地域の方以外の人から受けている(民間サービス・介護サービス等)
- 7. その他()

在宅医療等についておたずねします。

問29 あなたには、気軽に相談でき、何かあれば診療を受ける、決まった「かかりつけ医※」がいますか。(どれか1つに○)

※かかりつけ医とは？

「なんでも相談できる上、最新の医療情報を熟知して、必要な時には専門医、専門医療機関を紹介でき、身近で頼りになる地域医療、保健、福祉を担う総合的な能力を有する医師」のことを言います。

1. かかりつけ医と呼べる医師がいる
2. かかりつけ医と呼べるか医師はいないが何かあれば受診する医療機関は決まっている
3. そのような医師・医療機関はない
4. わからない

問30 もし、あなたが病気や老い等の理由で、自宅での療養を検討するとした場合、不安に思うことは何ですか。(①～⑧のそれぞれについて 1, 2, 3, 4, 5 のどれか1つに○)

	項 目	1. 不安に 思う	2. やや 思う	3. あまり 思わない	4. 不安に 思わない	5. わから ない
①	適切に自宅に訪問して対応してくれる医師・看護師がいるかどうか	1	2	3	4	5
②	夜間・緊急時に対応してくれる医師・看護師がいるかどうか	1	2	3	4	5
③	例えばがん末期でも痛みをコントロールしながら自宅で過ごせるかどうか	1	2	3	4	5
④	病状が急変した時に、すぐに一時的に入院できる病院があるかどうか	1	2	3	4	5
⑤	適切に自宅に訪問してくれる介護サービスがあるかどうか	1	2	3	4	5
⑥	介護してくれる家族等への負担	1	2	3	4	5
⑦	心配事があった時に相談できるところがあるかどうか	1	2	3	4	5
⑧	経済的な負担	1	2	3	4	5
⑨	その他（ ）					

問31-1 もし、あなたが万一治らない病気になったり、死期が迫っていると診断された時に、どのような医療や介護が受けたいかを伝えておられますか。

(①～③のそれぞれについて、1. 2. 3. のどれか1つに○)

①	家族に対して	1. 伝えている	2. 伝えていない	3. まだ伝えていないが今後伝えようと思っている
②	医療機関等に対して	1. 伝えている	2. 伝えていない	3. まだ伝えていないが今後伝えようと思っている
③	「事前指示書※」について	1. 作成している	2. 作成していない	3. まだ作成していないが今後作成しようと思っている

※事前指示書とは？

自分で意思決定することが困難になった場合に備えて、あらかじめどのような医療等を受けたいか、あるいは受けたくないかを書面で示したものを言います。



問31-2 あなたが亡くなった後の財産の相続や葬儀等をどうしてほしいかを伝えておられますか。

(①～③のそれぞれについて、1. 2. 3. のどれか1つに○)

①	家族に対して	1. 伝えている	2. 伝えていない	3. まだ伝えていないが今後伝えようと思っている
②	遺言書について	1. 伝えている	2. 伝えていない	3. まだ作成していないが今後作成しようと思っている
③	エンディングノートについて	1. 作成している	2. 作成していない	3. まだ作成していないが今後作成しようと思っている

※エンディングノートとは？

自分の人生の最期に備えて、財産処分や葬儀等についての自分の希望や意思を書面で示したものを言います。ただし、遺言書と異なり、法的拘束力はありません。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

（住まい編）

Ⅰ お住まいの住宅について

Q 1 現在の住宅に、お住まいになられたのはいつごろですか。
又は、お住まいになってから、何年ぐらいたっていますか。

A 1	住み始めた時期 又は居住年数	明治（ ）年 大正（ ）年 昭和（ ）年 平成（ ）年	（ ）年間
-----	-------------------	--------------------------------------	-------

Q 2 現在お住まいの住宅は、いつ頃（時期又は年代）建築されたものですか。

A 2	建築された時期 又は年代	明治（ ）年 大正（ ）年 昭和（ ）年 平成（ ）年	（ ）2000年以降 （ ）1981年～1999年（新耐震基準） （ ）1951年～1980年（旧耐震基準） （ ）1950年以前（建築基準法以前） （ ）1925年以前（大正以前）
-----	-----------------	--------------------------------------	---

Q 3 現在お住まいの住宅は、持家ですか、借家ですか。

A 3	住宅の所有関係	（ ）持ち家 （ ）借家（民営の賃貸住宅） （ ）住宅に間借り
-----	---------	---------------------------------------

【Q 3で「借家」と答えた方に】

Q 3－2 賃貸契約をするときに、断られたりしたことはありますか。

A 3－2	断られたこと	（ ）ある （ ）ない （ ）覚えていない
-------	--------	-----------------------------

Q 4 現在お住まいの住宅の1箇月の家賃又は間代及び共益費又は管理費はおいくらですか。

A 4	家賃又は部屋代	（ ）円
	共益費又は管理費	（ ）円

Q 5 現在お住まいの住宅全体の面積は、どれぐらいですか。

※お部屋以外も含めた住宅全体の延べ床面積を聞き取ってください。

又は、何帖のお部屋がいくつあるというような情報でも構いません。

A 5	床面積	（ ）平方メートル 又は （ ）坪
	部屋数、畳の数	（ ）帖 × （ ）部屋 + （ ）帖 × （ ）部屋

Q 6 現在お住まいの住宅に、高齢者向けの設備などがありますか。

A 6 手すり	☐ 玄関 ☐ トイレ ☐ 浴室 ☐ 脱衣所 ☐ 廊下 ☐ 階段 ☐ 居住室 ☐ その他 ()
A 6 手すり以外	☐ またぎやすい浴槽 ☐ 車いすで通れる廊下 ☐ 段差のない屋内 ☐ 道路から玄関まで車いすで通行できる

Q 7 あなたが現在お住まいの住宅は、将来、どうなると見込まれますか。

A 7 今後の見通し	☐ 賃貸住宅なので考えていない。 ☐ 子どもや親族などが住む。 ☐ 子どもや親族などが、売却、解体などを行う。 ☐ 空き家になる。 ☐ わからない
------------	--

II お住まいの住宅と、住宅のまわりの環境について

Q 8 現在お住まいの住宅に満足していますか。

(意見記入欄)

A 8 住宅の満足度	☐ 満足 ☐ まあ満足 ☐ 多少不満 ☐ 非常に不満
------------	---

Q 9 現在お住まいの住宅のまわりの環境に満足していますか。

(意見記入欄)

A 9 周りの環境の満足度	☐ 満足 ☐ まあ満足 ☐ 多少不満 ☐ 非常に不満
---------------	---

(見守り編)

Q10 ふだん、どの程度、家族や近所の人、お友だち等と、あいさつ程度の会話や世間話をしていますか。

※直接会っての会話だけでなく、電話での会話も含めて、一つだけ「○」

- () ①毎日ぐらい
- () ②2～3日に1回ぐらい
- () ③1週間に1回ぐらい
- () ④2週間に1回ぐらい
- () ⑤1ヶ月に1回ぐらい
- () ⑥ほとんど話をしない
- () ⑦わからない

【Q10で①～⑥と答えた方に】

Q10-2 ふだん、どのような方と、あいさつ程度の会話や世間話をしていますか。

※直接会っての会話だけでなく、電話での会話も含めて、あてはまるものすべてに「○」

※一番よく（頻度）お話しする方に「◎」

※困り事があった時に相談できる方に「●」

- () ①親族（子・子の配偶者・親・兄弟姉妹・親戚等）
- () ②友だち、知人（参加している会や団体の人等）
- () ③近所の人
- () ④民生委員、老人福祉員、社会福祉協議会の人
- () ⑤地域包括支援センター、ヘルパーなどの介護サービスの人
- () ⑥診療所・病院の医師や看護師など
- () ⑦その他

Q11 どのような方があなたの家を訪ねてくれますか。

※たまに訪ねてこられる方も含めて、あてはまるものすべてに「○」

※一番よく（頻度）訪ねてこられる方に「◎」

※緊急時に連絡したら来てくれる方に「●」

- () ①親族（子・子の配偶者・親・兄弟姉妹・親戚等）
- () ②友だち、知人（参加している会や団体の人等）
- () ③近所の人
- () ④民生委員、老人福祉員、社会福祉協議会の人
- () ⑤地域包括支援センター、ヘルパーなどの介護サービスの人
- () ⑥診療所・病院の医師や看護師など
- () ⑦その他

【Q11で③④のいずれも回答に含まれていない方に】

Q11-2 近所の人や民生委員など、地域の方に訪ねてきてほしいと思いますか（⇒①か②のどちらかに「○」）。②（思わない）の場合、その理由は何ですか（⇒あてはまるものすべてに「○」）。

- () ①訪ねてきてほしいと思う
- () ②訪ねてきてほしいと思わない
 - () ②の理由
 - () ア 他人の世話になりたくない
 - () イ 近くに友人・知人がいる。
 - () ウ 近くに親族がいる
 - () エ 地域の方以外の方が訪ねてくる（民間サービス、介護サービス等）
 - () オ その他

Q12 ふだん、どのくらい（の頻度で）外出していますか。

※一つだけ「○」

- ☐ ①ほとんど毎日ぐらい
- ☐ ②週に4, 5回ぐらい
- ☐ ③週に2, 3回ぐらい
- ☐ ④週に1回ぐらい
- ☐ ⑤月に1, 2回ぐらい
- ☐ ⑥外出しない
- ☐ ⑦わからない

【Q12で①～⑤と答えた方に】

Q12-2 ふだん、どんなところによく外出しますか。

※あてはまるものすべてに「○」

- ☐ ①親族の家
- ☐ ②友だち・知人の家
- ☐ ③近所の人の家
- ☐ ④地域の高齢者が集まっているところ（老人福祉センター、老人クラブハウス等）
- ☐ ⑤買物・食事
- ☐ ⑥通院（病院、診療所等）
- ☐ ⑦散歩や趣味（パチンコ、カラオケ等）
- ☐ ⑧その他